

未来がおもしろい。

令和2年度 当初予算の概要

ちょうどいい、みつけた。

竹田市
はつかいちし

令和2年2月



令和2年度 当初予算の概要

目次

I 令和2年度当初予算の概要

会計別の予算額（予算規模）……………1

II 令和2年度の重点事業

1 注目事業……………2

2 方向性ごとの注目事業……………5

①くらしを守る……………8

②人を育む……………12

③資源を活かす……………14

④新たな可能性に挑む……………18

3 その他の重点事業……………22

4 行政経営改革の推進……………29

III 令和2年度一般会計予算の内容……………32

※各図表中、構成比・金額等は項目ごとに端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。

I 令和2年度当初予算の概要

会計別の予算額（予算規模）

予算総額

922.6 億円

（前年度比 3.2 億円 0.3%）

一般会計 **530.0 億円** （前年度比△25.3 億円、△4.6%）

特別会計
(8 会計) **261.6 億円** （前年度比△64.6 億円、△19.8%）

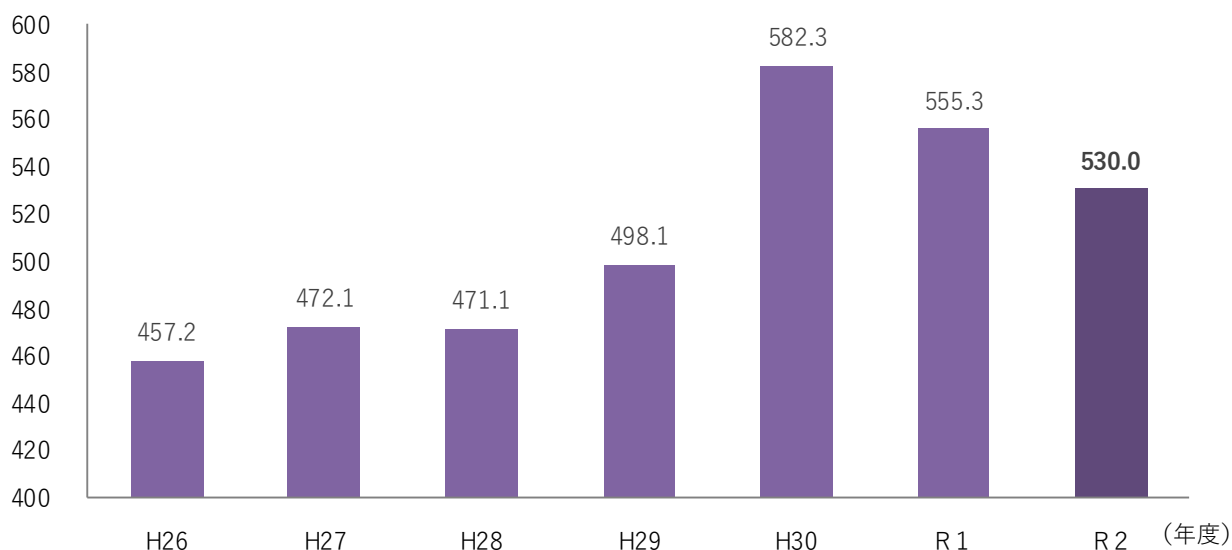
企業会計
(3 会計) **131.0 億円** （前年度比 93.0 億円、244.8%）

※簡易水道事業特別会計を廃止し、水道事業会計（企業会計）へ統合

※公共下水道事業、小規模下水道事業、農業集落排水事業の各特別会計を廃止し、新たに下水道事業会計（企業会計）を設置

一般会計予算の推移

（億円）



2 年連続で減少するものの 3 年連続 500 億円超の予算

令和2年度の一般会計当初予算は、530 億円で、前年度比 25.3 億円の減（△4.6%）となっていますが、人件費や扶助費などの義務的経費が増加することや、最終年度となる合併建設計画に基づく建設事業を実施することなどから、3 年連続で 500 億円を超える大型予算となっています。

Ⅱ 令和2年度の重点事業 | 1 注目事業

廿日市市3大プロジェクト

宮島口に新たな観光交流拠点を整備



宮島口地区整備事業 10億9,790万5千円
(前年度13億9,488万5千円)



宮島口地区を新たな観光交流拠点とし、賑わいを創出できるよう交通・環境・景観などの総合的な整備を進めます。

厳島港（宮島口地区）の港湾整備

栈橋は、2月29日に広島県による完成記念式典の開催とともに、供用開始されます。

新旅客ターミナル内には、従来の栈橋機能に加え、観光案内所や物販施設などの付加機能を整備中で、令和2年度4月下旬～5月頃にオープンします。

ターミナルを拠点に、宮島口地区内の回遊や市域全体への波及効果につなげていきます。

概要

厳島港約1kmを埋め立て、栈橋や旅客ターミナルなどを新設。アクセスの向上を図るため周辺道路を整備

完成

令和8年度（予定）

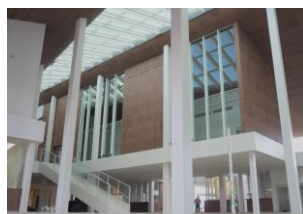
R2 R3 R4 R5 R6 R7 R8



▲旅客ターミナル施設の外観（完成イメージ）



▲工事が進むターミナル内部



アクセス道路の整備

宮島口地区の車両交通を円滑にするため、広島県と連携し、広電宮島口駅を移設したうえで、臨港道路・市道赤崎3号線を整備します。



宮島口地区の賑わい創出や景観形成の推進

地元商店会など地区内の関係者と引き続き連携して、賑わいを創出するイベントや、観光客へのおもてなし、景観づくりなど、エリアマネジメントの取組を推進します。



▲ロータリー広場のイメージ

Pick UP!

観光交流・情報発信の拠点

NEW 観光誘客強化事業 4,978万8千円

英語対応可能なスタッフが常駐する観光案内所、地元産牡蠣などの提供や地域産品などを販売する物販施設、体験・活動型の情報センター、イベントなどで活用できる多目的スペースを備えた拠点施設として本市の魅力を様々な形で発信していきます。



▲物販施設のイメージ



▲観光案内所のイメージ



▲情報センターのイメージ

宮島水族館に新施設を整備

水族館整備事業 8億1,743万8千円

(前年度 2,535万9千円)

宮島水族館事業特別会計

新たな展示施設が登場！

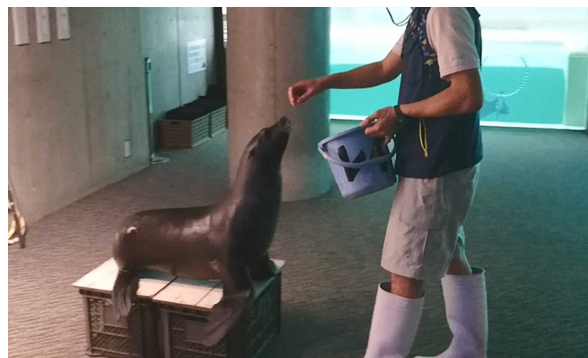
敷地内に新たな展示施設を整備し、映像や光を活用した「SNS映え」する展示により、新たな魅力を発信します。



▲新展示施設内部のイメージ

かわいいオットセイが仲間に！

小型のオットセイ2頭を導入し、愛らしい姿を間近で見られるとともに、「ふれあい」の充実を図ります。



▲ミナミアメリカオットセイ
 (大分マリンパレス水族館のようす)

廿日市市 3 大プロジェクト 新機能都市開発事業の推進 | 新機能都市開発推進事業

概要

新都市活力創出拠点の形成のため、産業団地と観光・交流拠点を整備

完成

令和 9 年度（目標）

R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
組合設立準備			造成工事				企業立地



- 平良・佐方地区で地権者組織（土地区画整理組合（令和 3 年秋設立予定））が行う都市開発を支援します。
- この開発によって、市内企業の移転や新規立地、また、瀬戸内海の多島美を望む優れた立地を生かした都市機能を誘導することによって、雇用の創出、若者の定住、賑わいの創出など、新たな税源の確保につなげます。
- 令和 2 年度は、組合設立準備の一環として、景観形成検討支援や道路予備設計などを行います。

4,337 万 8 千円

（前年度 4,180 万 9 千円）

廿日市市 3 大プロジェクト 地域医療拠点等の整備 | 地域医療拠点等整備事業

概要

医療・福祉・まちづくりの機能を連携させ、継続的かつ一体的なサービスが提供できるよう、病院新棟整備に併せ、官民複合施設を建設

完成

令和 4 年度（予定）

	R2	R3	R4	R5
複合施設	解体	建築工事	供用開始	
病院新棟	解体・設計	建築工事		供用開始



- 地域医療を将来にわたって持続していくため、地域医療拠点等の整備を進めます。
- 良好な居住市街地の形成を促進する官民複合施設の整備を行います。
- 令和 2 年度は、市が所有する既存店舗や既存駐車場の解体工事を行います。
- 病院新棟整備に関し支援を行います。

6 億 9,527 万 2 千円

（前年度 10 億 7,766 万 2 千円）

II-2 方向性ごとの注目事業

本市は、第6次総合計画の将来像「挑戦！ 豊かさと活力あるまち はつかいち ～夢と希望をもって世界へ～」の実現に向け、次の4つの方向性に基づく施策・事業を実施しています。

1 暮らしを守る

地域福祉計画の策定
 相談支援拠点の整備
 生活困窮者への支援
 ごみの減量・資源化の促進
 消費生活センターの運営
 高機能消防指令センターの更新
 防災のための取組
 急傾斜地の崩壊対策
 河川氾濫、浸水等の防止
 防火水槽の整備

2 人を育む

こども医療制度の拡充
 不登校児童生徒への支援
 ICTを活用した教育
 伝統的な町並みの保存

3 資源を活かす

保育士の確保対策
 中山間地域の活性化
 吉和地域小さな拠点の整備
 地域拠点施設の整備
 農業振興ビジョンの策定
 地産地消の推進
 耕作放棄地の再生・農地の改良
 地域一体型の有害鳥獣対策
 開かれた市政の推進
 観光友好都市との交流
 宮島を舞台とした観光誘客
 アルカディアビレッジの整備
 包ヶ浦自然公園の整備

4 新たな可能性に挑む

市民参加型育成創造事業
 宮島のまちづくり
 オリンピック聖火への参画
 メキシコ選手団の受け入れ
 姉妹都市等への学生研修旅行
 アジアトライアスロンの開催
 筏津地区公共施設の再編

■事業の見方

令和2年度の予算額です。下の段は前年度の予算額です。
 2か年度以上にわたって実施する事業は「債務負担」として総額を記載しています。



河川氾濫、浸水等の防止 | 重点施策 1-3

河川維持管理事業 2億2,166万3千円

(前年度 8,572万2千円)

集中豪雨や台風による河川氾濫及び浸水を防ぐため、計画的に河川のしゅんせつ、改修を行います。

新規事業や、前年度から拡充する事業は、アイコンで示しています。



新規事業



拡充事業



市長公約事業

総合計画とは？

市の魅力や特性、市民ニーズなどを踏まえ、将来どのようなまちにしていけるのか、そのためにどのように取り組んでいくのかをまとめた計画で、「まちづくりの指針」となるものです。

詳しい内容については右のQRコードを読み込んでご確認ください。



方向性 1

くらしを守る

1

くらしを守る

方向性1 くらしを守る

市民が生涯にわたり健康で暮らせるよう、健康寿命の延伸に向けた取組を行います。また、今ある豊かな自然環境を守るとともに、便利で住みやすく、災害に強い、安心して住み続けられるまちづくりに取り組みます。

NEW 地域福祉計画の策定 | 重点施策 1-4

地域福祉計画推進事業 500 万円

- 「地域共生社会」の実現に向け、多様な主体が制度や分野の枠を超えて連携し、支え合いながら暮らしていくことのできる地域社会づくりに取り組むための指針として、「第3期地域福祉計画」を策定します。



▲前回の計画策定ワークショップのようす

NEW 相談支援拠点の整備 | 重点施策 1-4

福祉センター整備事業 2,425 万 2 千円

- 様々な課題を抱えた人や世帯を、包括的に支援する体制を構築するため、総合健康福祉センター内へ、福祉保健部門や相談支援機関を移転・集約した相談支援拠点の整備に着手します。



▲現在の総合健康福祉センター

UP 生活困窮者への支援 | 重点施策 1-4

生活困窮者自立支援事業 5,145 万円

(前年度 4,519 万 5 千円)

- 生活に困窮する人（ひきこもり状態にある人を含む）の自立促進を行うため、訪問による早期段階での相談支援体制を強化するとともに、社会参加や就労に向けた支援の充実を図ります。
- 生活困窮世帯等の子どもに対し、より身近な場所での学習の機会や居場所を提供するため、子どもの学習・生活支援の充実を図ります。

NEW ごみの減量・資源化の促進 | 重点施策 1-5

循環型社会推進事業 9,439 万 5 千円

(前年度 528 万 1 千円)

- ごみ処理費用の負担の公平性を確保し、ごみ処理に関する市民サービスの向上・充実を図るため、家庭から出る燃やせるごみの有料化を開始します。
- 家庭ごみを集積所まで持ち出すことが困難な世帯に対し、戸別回収を実施します。
- 減量化の取組が難しい剪定枝は、チップ化の処理後、バイオマス発電の燃料とすることにより、資源化を図ります。



▲環境フェスタのようす（分別クイズ）

消費生活センターの運営 | 重点施策 1-3

消費者行政推進事業 630 万 2 千円

(前年度 613 万 5 千円)

- 消費生活の安全確保のため、引き続き、消費生活相談員が、市民からの苦情や相談に応じ、助言やあっせんを行うほか、関係機関と連携した情報発信、啓発活動を実施します。

高機能消防指令センターの更新 | 重点施策 1-3

高機能消防指令センター整備事業 5 億 4,571 万円

(前年度 189 万円)

- 救急業務の増加や多様化する災害に継続して対応するため、平成 20 年度に整備した高機能消防指令センターを更新します。
- 消防本部と市役所、各支所に画像機器を新たに整備し、災害現場との迅速な情報共有体制を構築します。



▲情報共有のイメージ図

防災のための取組 | 重点施策 1-3

自然災害に備え、危機管理体制の強化、自助・共助の推進、情報の収集や伝達手段の充実などの対策に取り組みます。

危機管理体制の強化

防災一般事業 902 万 6 千円

(前年度 588 万円)

- 災害対策本部職員の対応能力を向上させるため、災害対策本部運営の実践的な訓練などを実施します。

- 各部門が連携したより良い防災対策ができるよう検討を進め、地域防災計画の改定を行います。

仮設空調の配置調査

防災一般事業 500 万円

- 避難所として開設する小中学校の体育館に仮設エアコンを配置するための調査を行います。

無人航空機(ドローン)の配備

防災一般事業 118 万 8 千円

- 陸上からのアプローチが困難な現場において、俯瞰的な視点から被害情報を収集するため、無人航空機(ドローン)を配備します。



▲ドローン

ハザードマップの作成

防災一般事業 2,455 万 9 千円

(前年度 2,010 万 6 千円)

- 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の箇所を市民に周知し、災害時の避難行動に結びつけるため、市民とのワークショップにより土砂災害ハザードマップを作成します。



▲ハザードマップに掲載された危険箇所を確認するようす



防災備蓄倉庫の設置

応急物資管理事業 990 万円

- 避難者に迅速に物資を供給できるよう、避難所となる小学校などに防災備蓄倉庫を設置します。



防災行政無線の音達状況の改善

防災行政無線整備事業 1,100 万円

- 廿日市・大野地域において、防災行政無線放送の音達範囲から外れているエリアの音達状況を改善するため、現地調査を含めた実施設計を行います。



戸別受信機の貸与等

防災情報システム管理事業 475 万 5 千円

- 土砂災害特別警戒区域内にお住まいの要配慮者(高齢者・障がい者)の方へ戸別受信機を貸与します。



▲貸与する戸別受信機



急傾斜地の崩壊対策 | 重点施策 1-3

急傾斜地崩壊対策事業 1 億 5,820 万円

(前年度 1 億 3,100 万円)

急傾斜地崩壊対策県負担金 3,215 万円

(前年度 2,156 万 3 千円)

- 急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を推進します。



▲対策工事を行った急傾斜地



河川氾濫、浸水等の防止 | 重点施策 1-3

河川維持管理事業 2 億 2,166 万 3 千円

(前年度 8,572 万 2 千円)

- 集中豪雨や台風による河川氾濫及び浸水を防ぐため、計画的に河川のしゅんせつ、改修を行います。



▲河川のしゅんせつ前(左)としゅんせつ後

防火水槽の整備 | 重点施策 1-3

消防水利施設整備事業 1,488 万 6 千円

- 火災や大規模地震発生時に消火栓が使用できなくなった場合に備え、防火水槽(耐震性貯水槽)を大野支所、大野東部公園の 2 箇所に整備します。



▲防火水槽を整備するようす

方向性 2

人を育む

方向性2 人を育む

次世代を担う子どもたちをたくましく、ふるさとに誇りをもつように育てる必要があります。また、市民一人ひとりの力を活かした市民主体のまちづくりを進めるためにも、今後のまちづくりの担い手の育成・支援に取り組めます。



こども医療制度の拡充 | 重点施策 2-1

こども医療費給付事業 2億9,132万6千円

(前年度 2億7,856万9千円)

- ・安心して子育てできる環境を整えるため、子どもの医療費の助成内容を拡充します。
- ・所得制限を廃止し、通院時の助成対象の年齢を9歳（小学校3年生）までから12歳（小学校6年生）までにします。



不登校児童生徒への支援 | 重点施策 2-1

不登校総合対策事業 1億2,657万3千円

(前年度 1億1,322万7千円)

- ・不登校の要因の一つである「学習不安」に対応するため、こども相談室にタブレット端末を整備し、IT学習支援員が進度に応じた個別の学習支援を行います。
- ・これまで学校で様々な立場から子どもに関わり、学校への適応を支援していた職員を、「子どもつながり支援員」として統合し、隙間のない、よりきめ細かな子どもへの支援を行います。



ICTを活用した教育 | 重点施策 2-1

小学校ICT活用教育推進事業 6,744万5千円

(前年度 5,818万円)

- ・子どもたちが学び合い、わかりやすい授業づくりを進めるために、デジタル教科書への対応などICTを活用した教育を実施するための環境整備を進めます。

- ・小学校外国語の教科化などに対応して、小学校中・高学年の全普通教室に電子黒板を設置し、全ての児童にわかりやすい外国語教育を行います。



▲タブレットを使った学習のようす



歴史的町並みの保存 | 重点施策 2-2

伝統的建造物群保存推進事業 3,822万1千円

(前年度 2,845万5千円)

- ・厳島神社門前町としての歴史的町並みを保存・復元・継承するため、宮島地域の伝統的な建造物の修理費を補助するなど、伝統的建造物群保存地区制度に基づく取組を進めます。



▲宮島の歴史的町並み

方向性 3

資源を活かす

3

方向性3 資源を活かす

これからのまちづくりのために、人材力と地域力を高めるとともに、多様な地域資源を活用していくための取組を行います。

資源を活かす



保育士の確保対策 | 重点施策 3-1

保育園管理運営事業 200 万円

(前年度 20 万円)



保育士の新規雇用拡大につなげるため、保育園バスツアーや就職ガイダンスを開催します。

私立保育園運営事業 7,866 万 6 千円

(前年度 2,456 万 5 千円)



NEW 私立認可保育園に勤務する保育士の就労継続及び新規雇用の拡大のため「がんばる保育士応援金」を給付します。

- ・ 私立認可保育園が保育士の負担軽減のために行う ICT 化推進、保育補助者雇用などに係る費用に対して補助を行います。



▲保育園のイメージ

中山間地域の活性化 | 重点施策 3-2

中山間地域振興事業 7,100 万 2 千円

(前年度 5,641 万 8 千円)

誰もが中山間地域で安心して暮らし続けられるよう、まちづくり活動団体や地域の事業者と連携して、地域力の維持・向上に取り組めます。



吉和地域小さな拠点づくり 870 万円

- ・ 暮らし続けられる地域づくりのため、吉和地域小さな拠点づくりや地域運営組織の立上げに取り組めます。



地域を担う次世代の担い手づくり

3,657 万 6 千円

- ・ 地域づくりや地域産業の担い手を確保するため、地域支援員の配置、人材育成塾の開講やお試しオフィス企業誘致などを進めます。



佐伯地域の回遊促進

430 万円

- ・ 佐伯地域への来訪者の地域内の回遊を促進するため、地域資源を生かしたマルシェやワークショップを開催します。



▲「津田商店街を創る会」の円卓会議のようす



佐伯高校の魅力化支援 1,013 万 2 千円

- ・ 県立佐伯高等学校の存続のため、同校の地域に根ざした教育活動や部活動等の魅力化を地域と連携して支援します。



玖島地区の交流拠点施設整備 246 万円

- ・ 地区内外の交流の創出、地域住民主体の事業活動による生きがいづくりや生活サービスの確保のため、旧玖島小学校を活用して、交流拠点を整備します。

UP 吉和地域小さな拠点の整備 | 重点施策 3-2

吉和支所複合施設整備事業 2 億 3,302 万 2 千円
 (前年度 1,210 万円)

債務負担 R2~R3 1 億 2,750 万円

- 暮らし続けられる地域づくりのため、吉和支所、吉和市民センター、吉和保健センター等の機能を集約するとともに、住民が活動・交流を行える拠点を整備します。

地域拠点施設の整備 | 重点施策 3-1、3-2

地域拠点施設整備事業 (旧宮島支所跡地)

11 億 4,161 万 2 千円

(前年度 6 億 6,866 万 6 千円)

- 宮島地域の生涯学習・まちづくりの拠点として市民センター機能と多目的ホールなどを有する地域拠点施設を整備します。

伝統産業振興事業 798 万 6 千円

NEW 施設内に展示する大杓子を修繕します。



▲地域拠点施設の完成イメージ

NEW 農業振興ビジョンの策定 | 重点施策 3-3

農業振興事業 600 万円

- 今後の農業振興施策の指針となる農業振興ビジョンの策定を行います。

UP 地産地消の推進 | 重点施策 3-3

地産地消推進事業 179 万 8 千円

(前年度 117 万 4 千円)

- 「ひろしま はなのわ 2020」にあわせ、花き類の地産地消を進めます。
- 食育を通して地産地消を進めるため、学校

給食や産直市に出荷する農産物の生産を支援します。



▲産直市に並ぶ地元農産物

UP 耕作放棄地の再生・農地の改良 |

重点施策 3-3

農地保全対策事業 830 万円

(前年度 280 万円)

- 耕作放棄地の再生や農業経営の効率化を図る人に対し、農地改良費の一部を補助します。
- ICT 技術を活用した、農地管理や経営管理の効率化を検証します。



▲稲刈りが行われる農地

UP 地域一体型の有害鳥獣対策 | 重点施策 3-3

有害鳥獣対策事業 284 万 5 千円

(前年度 184 万 5 千円)

- 有害鳥獣による被害の軽減を図るため、箱わなの購入などを支援します。
- より効果的な有害鳥獣対策を検証するため、捕獲と防除を同時に行う地域一体型の取組をモデル的に実施します。

3

資源を活かす

NEW 開かれた市政の推進 | 重点施策 3-4

広報広聴事業 34万9千円

- 市政に対する理解と信頼を深めるとともに、市民と市長が対話し、市民の声を市政に反映するため、「市政報告会」を市内5地域で開催します。
- 中学生が市政と市議会への理解を深め、自らまちづくりの一員であることを認識できる機会とするため、中学生と市長が議会形式により意見交換を行う「子ども議会」を開催します。

観光友好都市との交流 | 重点施策 3-4

観光誘客強化事業 950万円

(前年度 1,013万7千円)

- 本市と観光友好都市提携を結ぶモン・サン＝ミッシェル市（フランス）を訪問し、さらなる連携・交流を図るとともに、インバウンド誘客に向けたトップセールスを行います。



▲昨年松本市長を表敬訪問したヤン・ガルトン市長

NEW 宮島を舞台とした観光誘客 | 重点施策 3-4

観光誘客強化事業 500万円

- 「せとうち広島デスティネーションキャンペーン」（令和2年10月～12月）に合わせて、宮島の自然・文化・歴史を生かした伝統芸能公演などのイベントを開催します。



▲宮島歴史民俗資料館での芸能イベント

アルカディアビレッジの整備 | 重点施策 3-4

はつかいちアルカディア整備事業 1億195万円

(前年度 1,174万7千円)

- 瀬戸内海国立公園極楽寺山に隣接した豊かな自然に親しむ施設として、アルカディアビレッジをキャンプもできる多目的広場に再整備します。

包ヶ浦自然公園の整備 | 重点施策 3-4

包ヶ浦自然公園リニューアル事業 1億5,698万5千円

(前年度 3,673万円)

- 利用者の安全性、快適性、満足度を向上させるため、団体用Bケビンやビーチハウスなどを改修します。



▲団体用Bケビンの完成イメージ

方向性 4

新たな可能性に
挑む

4

新たな可能性に挑む

方向性4 新たな可能性に挑む

将来を見据え、新たな活力の基盤となる環境整備を進めるとともに、市民の挑戦や新たな起業などにチャレンジすることを応援し、まちの活性化に取り組みます。



市民参加型育成創造事業 | 重点施策 4-2



はつかいち文化ホール等管理運営事業 410 万円

(前年度 150 万円)

- 市民の文化芸術の振興を図るため、市内の小学校を訪問する「ほほえみコンサート」を開催します。
- 文化ホールを拠点として活動する「はつかいち室内合奏団」による質の高い演奏会の開催や「ジュニア弦楽合奏団」など若い世代の育成を図ります。



▲小学校での「ほほえみコンサート」のようす



宮島のまちづくり | 重点施策 4-1

宮島まちづくり推進事業 686 万円

- 宮島地域のまちづくりを地域の方々と意見を交わしながら進めます。
- まちづくり組織のあり方を検討します。



オリンピック聖火への参画 | 重点施策 4-2

スポーツ振興事業 1,100 万円

- 東京 2020 オリンピック聖火リレー・パラリンピック広島県聖火フェスティバルへ参画します。
- オリンピックレガシーの創出、市の魅力を国内外に発信するため、市内でオリンピック聖火リレーを実施します。(5月)
- 共生社会の実現に向けて集火式を開催し、東京 2020 パラリンピックに届けます。



メキシコ選手団の受け入れ | 重点施策 4-2

ホストタウン推進事業 1,608 万 9 千円

(前年度 2,086 万 5 千円)

- 市内の子どもたちに夢と希望を与えるため、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに出場するメキシコ選手団(柔道・空手・パラ柔道)の事前合宿を受け入れます。



▲メキシコ選手団との交流



姉妹都市等への学生研修旅行

重点施策 4-1

国際交流事業 803 万 4 千円

(前年度 802 万 1 千円)

債務負担 R 2 ~ R 3 127 万 5 千円

- 本市から姉妹都市マスタートン（ニュージーランド）に中学生などの学生が研修旅行で訪問します。
- ビクトリア（カナダ）への青少年派遣における募集・選考を行います。

アジアトライアスロンの開催 | 重点施策 4-2

アジアトライアスロン開催事業 4,000 万円

(前年度 3,000 万円)

- 東京 2020 オリンピックのアジア大陸別選考会にも当たる A S T C アジアトライアスロン選手権 2020 廿日市を開催します。
(期間 4 月 24 日 ~ 26 日)



▲平成 28 年度に廿日市市で初開催



筏津地区公共施設の再編 | 重点施策 4-1

筏津地区公共施設再編事業 2 億 3,840 万 1 千円

(前年度 2,716 万 1 千円)

債務負担 R 3 ~ R 19 74 億 5,459 万円

- 既存の市民センター機能、体育館機能及び図書館機能に、新たに子育てや子どもたちの活動を支援・応援する機能を加えた複合施設を整備します。



BreakTime

H31.4~R1.12

廿日市市ふるさと寄附金

お礼の品ランキング



寄附件数編

1 位

埤水産 地御前牡蠣むき身
(加熱用) 800g



2 位

博多屋のもみじ饅頭
(8 個入 2 箱)



順位

お礼の品

3 位	宮島が育んだ生かき (むき身) 1kg
4 位	もみじまんじゅう 五種詰合せ 15 個入
5 位	牡蠣屋のオイル漬け (化粧箱入り) 2 個

※商品名は、各サイトに登録されている名称をそのまま掲載しています。

II - 3

その他の重点
事業

II-3 その他の重点事業



新規事業



拡充事業



市長公約事業

新たに取り組む事業や、これまでより拡充して取り組む事業を中心に、令和2年度の重点事業を紹介します。

重点施策 1-1 健康でいきいきと生活できるまちをつくる

1
くらしを守る

事業名	予算額(千円)	内 容
健康増進事業	79,299 前年度 77,234	がん検診、節目歯科検診、健康相談、健康教育などの実施
後期高齢者保健事業	471	フレイル（身体的機能や認知機能の低下）予防を目的とした指導などの実施

重点施策 1-2 移動しやすく便利なまちをつくる

事業名	予算額(千円)	内 容
(仮称) 大野地域賑わい施設整備事業	15,000	賑わい施設の設計
戸籍住民基本台帳一般事業	75,876 前年度 15,886	マイナンバーカードの普及促進
国・県道整備負担金	20,000 前年度 27,500	国道・県道の幹線道路整備に係る負担金
道路整備事業	206,150 前年度 70,900	補助幹線道路の整備 熊ヶ浦綱ノ原線
道路整備事業	624,918 前年度 303,194	生活道路の整備 筏津郷線、堂垣内広池山線、小原砂田線など
街路畑口寺田線4工区整備事業	204,804 前年度 429,444	街路畑口寺田線4工区の整備
子ども通学路安全対策事業	7,240 前年度 4,000	交通安全対策の強化、通学路の照明設置など
民間バス路線運行維持事業	36,412 前年度 24,282	民間バス路線の運行支援
自主運行バス運営事業	54,780 前年度 59,963	中山間地域自主運行バスの運営、地域主体による移動手段確保への支援など
地域公共交通再編事業	121,762 前年度 88,462	持続可能な公共交通網のあり方の検討、沿岸部自主運行バスの運営、バスロケモニターの整備など
市街地整備関連調査事業	5,950	大規模団地などの地区計画の見直しや土地利用規制などの調査検討

重点施策 1-3 安全で安心なまちをつくる

事業名	予算額 (千円)	内 容
 地域防犯活動推進事業	14,136 前年度 14,198	地域による防犯灯の新規設置、移設などの工事費の補助、防犯カメラ設置工事費の補助の拡充など
 地籍調査実施事業	11,210 前年度 3,200	地籍調査により、精度の高い地図と土地情報を整備し、各種行政施策を促進
開発指導一般事業	16,400 前年度 15,500	大規模盛土造成地の調査
 開発指導一般事業	10,000	宅地造成に関する工事などについて必要な規制を行う区域を指定するための調査
 空き家対策推進事業	15,181 前年度 14,720	空き家の予防、活用などを推進するための啓発や、家財整理や改修工事、危険空家の解体工事などの一部費用補助
 消防団活動運営事業	5,927 前年度 2,668	補助金を活用した、消防団用の資機材の整備
第 8 次拡張事業 水道事業会計	47,069 前年度 43,046	未普及区域（原地区など）への上水道の整備
配水管整備事業 水道事業会計	546,931 前年度 431,257	老朽管の更新や基幹管路の整備
宮島簡易水道整備事業 水道事業会計	49,660 前年度 453,604	老朽化した配水池や配水管などの更新整備
公共下水道整備事業 下水道事業会計	3,619,727 前年度 2,805,502	未普及地域への公共下水道整備、下水道施設の長寿命化対策や浸水対策

重点施策 1-4 いつまでも住み続けられるまちをつくる

事業名	予算額 (千円)	内 容
多文化共生推進事業	2,769 前年度 2,643	多文化共生の地域づくり
 障害者計画等策定事業	2,500	第 6 期廿日市市障がい者福祉計画・第 2 期廿日市市障がい児福祉計画の策定
 社会福祉施設整備助成事業	15,000	共同生活援助（障がい者グループホーム）の整備の推進
 一般介護予防事業 介護保険特別会計	4,348 前年度 2,262	高齢者の社会参加と介護予防を目的としたボランティアポイント制度の対象拡大
高齢者福祉計画等策定事業	7,303	高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画の策定
介護予防・生活支援サービス事業 介護保険特別会計	349,149 前年度 361,700	指定事業者による訪問介護・通所介護サービス、多様な主体によるサービスの実施

事業名	予算額(千円)	内 容
 保健衛生一般事業	 2,310	修学旅行シーズンにおける宮島診療所の平日・夜間対応
第三次救急医療運営補助金	26,972 前年度 26,905	J A 広島総合病院の地域救命救急センターの運営費の補助
吉和診療所管理運営事業	62,847 前年度 64,690	吉和地域における初期医療体制の確保
救急救命士育成事業	6,059 前年度 3,983	救急救命士・指導救命士の養成など

重点施策 1-5 豊かな自然を次世代につなぐ

事業名	予算額(千円)	内 容
 環境衛生一般事業	429 前年度 285	地域猫活動の推進、活動団体への補助
 環境衛生一般事業	956	アルゼンチンアリ分布状況調査
 し尿収集運搬事業	61,418	廿日市地域のし尿汲取り収集運搬



BreakTime

H31.4~R1.12

廿日市市ふるさと寄附金

お礼の品ランキング



寄附総額編

1 位

庭園の宿 石亭
(1泊2食付) ペア宿泊券



2 位

宮島離れの宿 I B U K U 本館
(1泊2食付) ペア宿泊券



3 位

埴水産 地御前牡蠣むき身
(加熱用) 800g



※商品名は、各サイトに登録されている名称をそのまま掲載しています。

重点施策 2-1 子どもたちがたくましく自立し確かな学力を身につける

事業名	予算額 (千円)	内 容
 母子保健事業	1,375	3 歳児健康診査における視力検査器具（スポットビジョンスクリーナー）の導入
 産後ケア事業	6,530 前年度 6,173	産後ケア事業の拡充（BP1 プログラム、親子健康手帳カバーアート事業の実施）
 学校給食施設維持管理事業	135,649 前年度 58,910	ドライシステム改修工事（津田小・吉和学校給食 C） 廿日市学校給食 C アレルギー対応改修工事実施設計
 学校教育振興一般事業	19,553 前年度 13,909	教務事務支援員、部活動指導員配置の拡充 （学校における働き方改革の推進）
国際理解教育事業	 52,701 前年度 51,856	各学校への A L T（外国語指導助手）の派遣 台湾（基隆市）との交流

重点施策 2-2 郷土の歴史・文化を次世代につなぐ

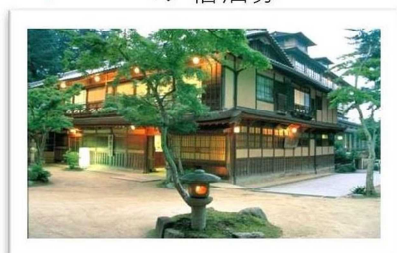
事業名	予算額 (千円)	内 容
 文化振興事業	2,951 前年度 602	津和野街道を通じた交流事業の実施
 文化財保存・保護事業	400	文化資源保存活用事業補助金

重点施策 2-3 未来を担う人づくり

事業名	予算額 (千円)	内 容
 戦後 75 周年記念非核平和事業	1,000	平和美術展や講演会などの実施
協働推進事業	 7,177 前年度 4,297	協働によるまちづくり推進計画（第 3 期）の策定など

4 位

みやじまの宿 岩惣
（1 泊 2 食付）
ペア宿泊券



5 位

J T B ふるさと納税
旅行クーポン
（30,000 円分）



廿日市市のお礼の品は
まだまだあります！
詳しくはこちら▼
（市公式 H P へリンク）



3

資源を活かす

重点施策 3-1 ライフステージに応じた支援をする

事業名	予算額 (千円)	内 容
人材確保対策支援事業	1,185 前年度 1,268	外国人材活用のニーズ把握など
ダイバーシティ経営普及促進事業	800 前年度 880	ダイバーシティ経営普及セミナーの実施
保育園整備事業	517,260 前年度 226,193	公私連携型串戸保育園の新築整備に伴う建設補助金 民間保育園への整備補助金など
児童会整備事業	 102,620 前年度 108,634	大野西児童会の新築工事及び工事監理業務など

重点施策 3-2 地域のまちづくり活動を支える環境をつくる

事業名	予算額 (千円)	内 容
集会所管理運営事業	85,128 前年度 64,696	集会所の耐震診断と強度調査
市民センターリニューアル事業	105,134 前年度 81,600	市民センターの改修 串戸市民センタートイレ等改修 地御前市民センター空調設備改修など

重点施策 3-3 地域資源の活用を図る

事業名	予算額 (千円)	内 容
フードバレーはつかいち創出事業	4,706 前年度 4,565	フードバレーはつかいち研究会で開発支援した商品群 の販路開拓など
けん玉普及振興事業	3,000 前年度 3,000	けん玉ワールドカップ開催負担金
 農業振興事業	8,197 前年度 3,582	農業指導員の配置、野菜産地化に係る活動への補助
担い手経営基盤強化事業	11,793 前年度 11,698	農業研修会の開催、新規就農者や農業法人への補助
森林管理事業	12,308 前年度 12,974	森林経営管理法に基づく、民有林の経営管理権取得に係 る意向確認など
木材利用促進事業	6,182 前年度 5,700	市有林産材の備蓄と市産材活用に向けた P R
林業人材育成事業	3,184 前年度 3,000	林業従事者の育成と確保

事業名	予算額 (千円)	内 容
 林道整備事業	332,484 前年度 433,621	林道の整備 玖島川末線、悪谷線、魚切線、頓原迫谷線
 水産業振興事業	5,000	内水面（河川）における漁場環境の調査
水産業振興事業	2,000 前年度 2,000	漁協が行う水産資源の維持増大や経営改善などの取組を支援
漁港整備事業	36,000 前年度 30,000	梅原漁港の護岸改良工事
漁港整備事業負担金	11,667 前年度 11,067	広島県が行う漁港整備に係る負担金
漁場整備事業	20,000 前年度 20,000	大野地域沿岸の漁場改良工事など

重点施策 3-4 観光ブランド力の向上を図る

事業名	予算額 (千円)	内 容
新規ビジネス創出支援事業	2,000 前年度 2,000	外国人向け商品・サービスの開発に向けたインバウンドセミナーの開催など
 観光おもてなし向上事業 	3,000	多言語版弥山登山マップの作成
観光おもてなし向上事業 	2,145 前年度 2,322	無料公衆無線LANの整備
 観光誘客強化事業	1,848	アジア圏（台湾）への情報発信強化
 観光誘客強化事業	3,500	観光PRコンテンツの作成
 観光誘客強化事業	1,997	宮島来島者アンケート調査の実施
 観光資源ネットワーク化事業 	408	持続可能な観光地経営に向けた調査・研究

重点施策 4-1 はつかいちの新たな魅力を創造する

事業名	予算額 (千円)	内 容
 シティプロモーション事業	37,631 前年度 38,740	シビックプライド醸成につながる学びの場の企画・開催など
 道路整備事業	22,328	宮島スマートICへの接続道路などの検討
道路整備事業	26,110 前年度 175,196	宮島口地区の道路整備 赤崎 14 号線
景観形成推進事業	8,000 前年度 8,000	民間改修工事などへの補助

重点施策 4-2 市民が主役！チャレンジを応援する

事業名	予算額 (千円)	内 容
起業創業支援事業	2,000 前年度 2,000	創業支援施設（しゃもじんキューブ）の管理、セミナーの実施
スポーツ振興事業	149 前年度 136	障がい者スポーツ指導員の養成
 スポーツ振興事業	2,300 前年度 2,000	トップアスリートを招いたスポーツ教室などの開催



BreakTime

H31.4~R1.12 廿日市市ふるさと寄附金 ランキング

使い道編



1 位

宮島の自然や文化財の保護と観光振興

4,800 万円 1,207 件

2 位

子ども・子育て支援

1,848 万円 629 件

3 位

福祉・医療、健康づくり

726 万円 246 件

4 位

環境美化・環境保全活動

564 万円 131 件

5 位

教育の充実・教育環境の整備

280 万円 111 件

6 位

中山間地域のまちづくり

180 万円 72 件

7 位

けん玉・伝統的工芸品等地域資源

177 万円 64 件

8 位

スポーツ振興と文化継承

61 万円 30 件

行政経営改革の推進

「すべては市民のために」を本市の行政経営の共通の理念とし、持続可能な行政サービスが提供できる体制や仕組み、財政基盤を構築するために、継続して行政経営改革を進めていきます。

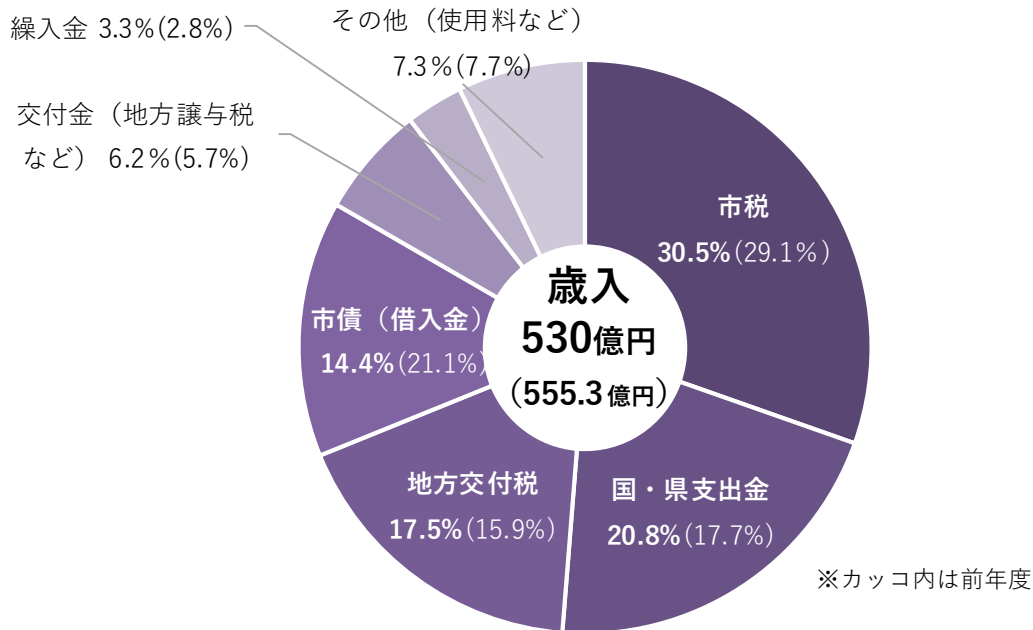
事業名	予算額(千円)	内 容
 人材育成事業	19,931 前年度 18,755	職員研修、人事評価研修の実施
公共施設維持管理事業	24,659 前年度 26,482	公共施設の包括管理
企画調整事業	12,054	第6次総合計画後期基本計画の策定、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定
企画調整事業	 1,987	宮島における法定外目的税などの導入検討
 行政経営推進事業	 3,000	行政評価研修の実施
 公共施設マネジメント事業	9,719 前年度 3,673	施設カルテの作成（公共施設の劣化度調査）などによる公共施設マネジメントの推進
 行政システム管理運営事業	5,087 前年度 4,448	R P A 適用業務の拡充
 行政システム推進事業	3,306	帳票読取システムの導入
 行政ネットワーク推進事業	1,242	A I 会議録作成システムの導入



令和 2 年度 一般会計予算の 内容

III 令和2年度一般会計予算の内容

歳入予算の内訳



(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	対前年伸率
市税	16,146,315	16,144,280	2,035	0.0
国・県支出金	11,022,826	9,836,449	1,186,377	12.1
地方交付税	9,300,000	8,850,000	450,000	5.1
市債（借入金）	7,655,100	11,716,000	△4,060,900	△34.7
交付金（地方譲与税など）	3,322,597	3,155,503	167,094	5.3
繰入金	1,727,578	1,532,964	194,614	12.7
その他（使用料など）	3,825,584	4,294,804	△469,220	△10.9
計	53,000,000	55,530,000	△2,530,000	△4.6

歳入の約3割を占める**市税**は、前年度と同程度を見込んでいます。

幼児教育・保育の無償化に伴い、**国・県支出金**が大幅に増加（12.1％）しています。

市債（借入金）は、「まちづくり推進基金」の設置に伴う市債借入額（令和元年度）が皆減することにより、大幅に減少（△34.7％）しています。

歳入予算の内訳 | ①市税

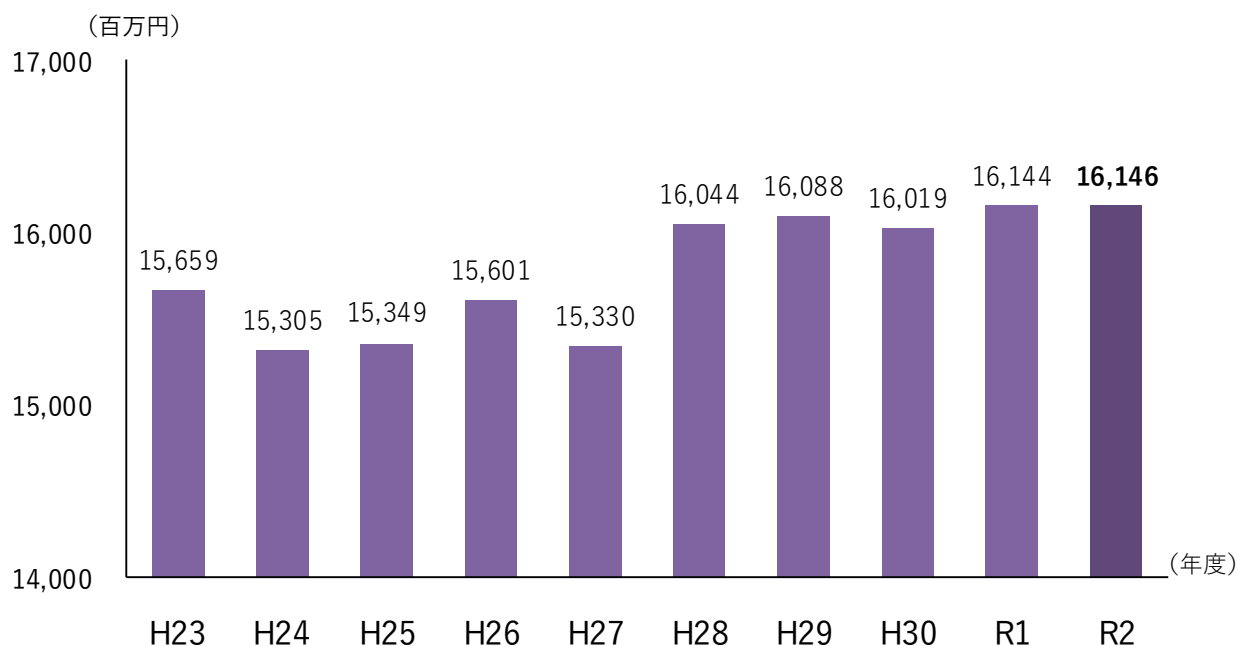
市税の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	対前年伸率
市 民 税	7,140,218	7,254,343	△ 114,125	△ 1.6
個人市民税	6,260,628	6,284,826	△ 24,198	△ 0.4
法人市民税	879,590	969,517	△ 89,927	△ 9.3
固 定 資 産 税	7,209,987	7,152,784	57,203	0.8
軽 自 動 車 税	314,790	281,669	33,121	11.8
市町村たばこ税	595,649	577,198	18,451	3.2
入 湯 税	37,781	39,553	△ 1,772	△ 4.5
都 市 計 画 税	847,890	838,733	9,157	1.1
市 税 計	16,146,315	16,144,280	2,035	0.0

税制改正（税率変更）の影響により、**法人市民税**が減少するものの、家屋の新增築などによる**固定資産税**の増加や、新規登録台数の増などによる**軽自動車税**の増加により、前年度に比べ203万5千円増加する見込みです。

市税の推移



※ H23～H30 は決算額、R1 及び R2 は当初予算額です。

目的税※などの使途

※使い道が決まっている税



入湯税 3,778 万 1 千円

入湯税は、鉱泉浴場へ入湯する人にかかる税で、次の事業に活用します。

環境衛生施設の整備	塵芥処理施設管理運営事業
消防施設の整備	高規格救急自動車整備事業、広報車整備事業、高機能消防指令センター整備事業
観光施設の整備	観光施設管理事業、スパ羅漢管理事業、はつかいちアルカディア整備事業
観光の振興	観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業



都市計画税 8 億 4,789 万円

都市計画税は、市街化区域内に土地や家屋を所有する人にかかる税で、次の事業に活用します。

街路事業	畑口寺田線、佐方線
下水道事業	下水道整備事業の経費（廿日市処理区、大野処理区）や、事業のために借り入れた地方債の元利償還金
地方債の償還	都市計画事業の実施のために借り入れた地方債の元利償還金



森林環境譲与税 4,651 万円

森林環境税（令和 6 年度から課税）は、温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止などを図るために創設されました。森林環境譲与税は、令和 5 年度までの間、税収相当額が市町村に譲与され、森林整備及びその促進に関する費用に充てるとされています。

経営管理権の取得	森林管理事業
人材育成・担い手の確保	林業人材育成事業
木材の利用促進や普及啓発	木材利用促進事業



地方消費税交付金（増税分）13 億 8,283 万 6 千円

地方消費税の増税に伴う地方消費税交付金の増収分は、社会保障施策に要する経費に充てるとされています。

社会福祉	高齢者福祉、障害者福祉、母子福祉、児童福祉、生活保護に関する各種事業で、老人保護措置事業、障害福祉サービス費給付事業、母子福祉等事業、障害児通園等事業、保育園管理運営事業、私立保育園運営事業、生活保護扶助事業など
社会保険	介護保険、後期高齢者医療、国民健康保険に関する各種事業で、介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金、国民健康保険特別会計繰出金など
保健衛生	医療、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策に関する各種事業で、第二次救急医療運営補助金、予防接種事業、母子保健事業、健康増進事業など

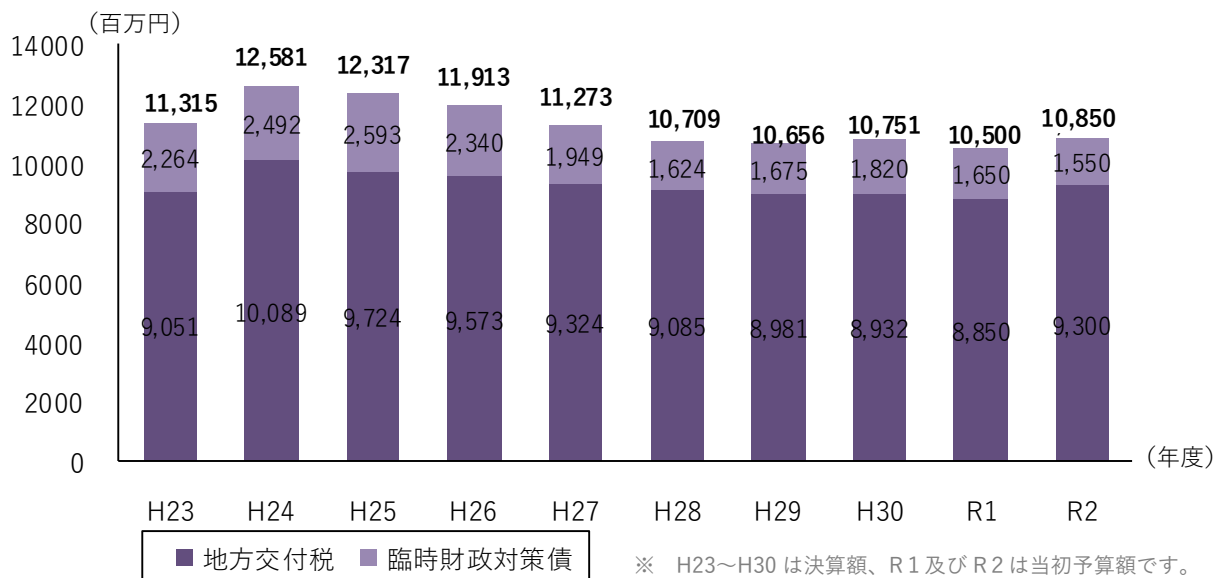
歳入予算の内訳 | ②地方交付税

地方交付税の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	対前年伸率
地方交付税	9,300,000	8,850,000	450,000	5.1
普通交付税	8,450,000	8,000,000	450,000	5.6
特別交付税	850,000	850,000	0	0.0
臨時財政対策債	1,550,000	1,650,000	△100,000	△6.1
実質的な地方交付税	10,850,000	10,500,000	350,000	3.3

地方交付税等の推移

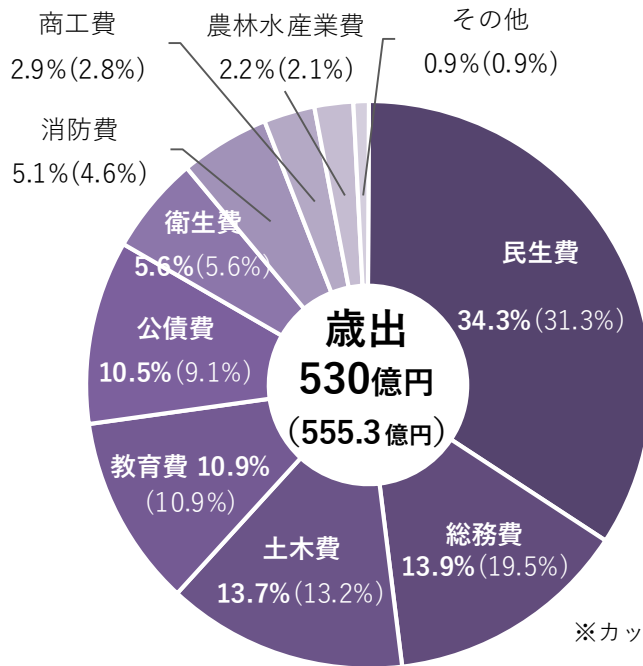


普通交付税は、地方消費税交付金の増などにより、基準財政収入額が増加するものの、公債費や地域社会再生事業費の増などによる基準財政需要額の増加により、前年度に比べ4億5千万円の増(5.6%)を見込んでいます。

歳入予算の内訳 | ③その他

区 分	令和2年度予算額	主な内容
国・県支出金	110億2,282万6千円 前年度比12.1%	社会保障関係 80億2,417万2千円(前年度 70億9,498万6千円) 普通建設事業関係 21億8,961万9千円(前年度 17億9,844万6千円)
市 債 (借入金)	76億5,510万円 前年度比△34.7%	事業債 61億510万円(前年度 65億1,940万円) 臨時財政対策債 15億5,000万円(前年度 16億5,000万円) 基金設置に伴う市債 0千円(前年度 35億4,660万円)
繰入金	17億2,757万8千円 前年度比12.7%	財政調整基金 5億8,000万円(前年度 2億5,000万円) 公共施設等整備基金 4億円(前年度 7億円)

歳出予算の内訳 | ①目的別



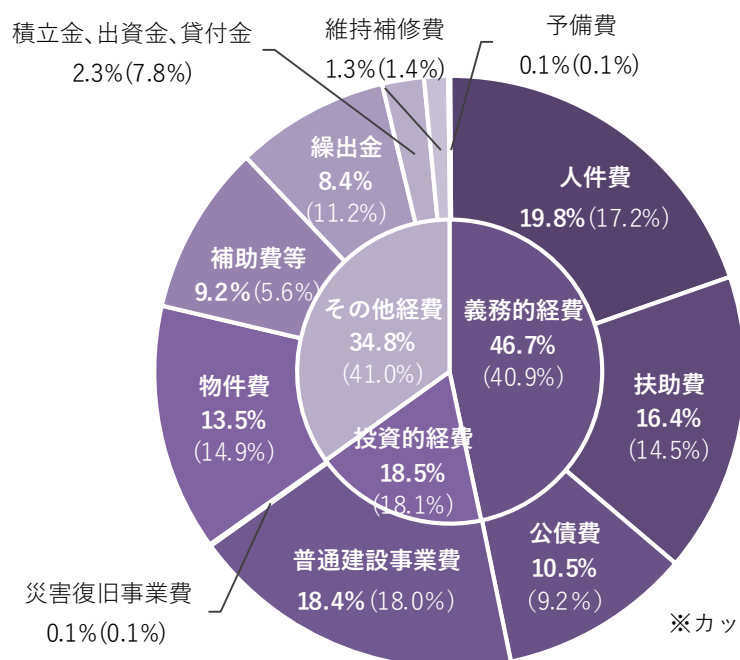
【主な増減要因】

- ・ **民生費 7 億 7,995 万 7 千円の増**
幼児教育・保育の無償化に伴う保育園管理運営事業・私立保育園運営事業の増など
- ・ **総務費 34 億 8,509 万 6 千円の減**
まちづくり推進基金積立金の減など
- ・ **公債費 4 億 8,294 万円の増**
長期債元金償還金の増など

(単位：千円、%)

目 的	内 容	令和 2 年度	令和元年度	増減額	対前年伸率
民 生 費	児童、高齢者、障がい者福祉の充実などに	18,158,185	17,378,228	779,957	4.5
総 務 費	コミュニティの推進や内部事務の費用などに	7,357,976	10,843,072	△3,485,096	△32.1
土 木 費	道路や河川、公園の整備などに	7,264,324	7,331,008	△66,684	△0.9
教 育 費	学校教育や社会教育の充実に	5,797,766	6,078,380	△280,614	△4.6
公 債 費	借入金の返済に	5,564,450	5,081,510	482,940	9.5
衛 生 費	保健医療やごみ処理などに	2,966,192	3,112,869	△146,677	△4.7
消 防 費	消防、救急や防災対策などに	2,708,523	2,547,446	161,077	6.3
商 工 費	商工業、観光の振興のために	1,538,527	1,534,012	4,515	0.3
農林水産業費	農林水産業の振興のために	1,175,781	1,172,732	3,049	0.3
そ の 他	議会・災害復旧など	468,276	450,743	17,533	3.9
計		53,000,000	55,530,000	△2,530,000	△4.6

歳出予算の内訳 | ②性質別



【主な増減要因】

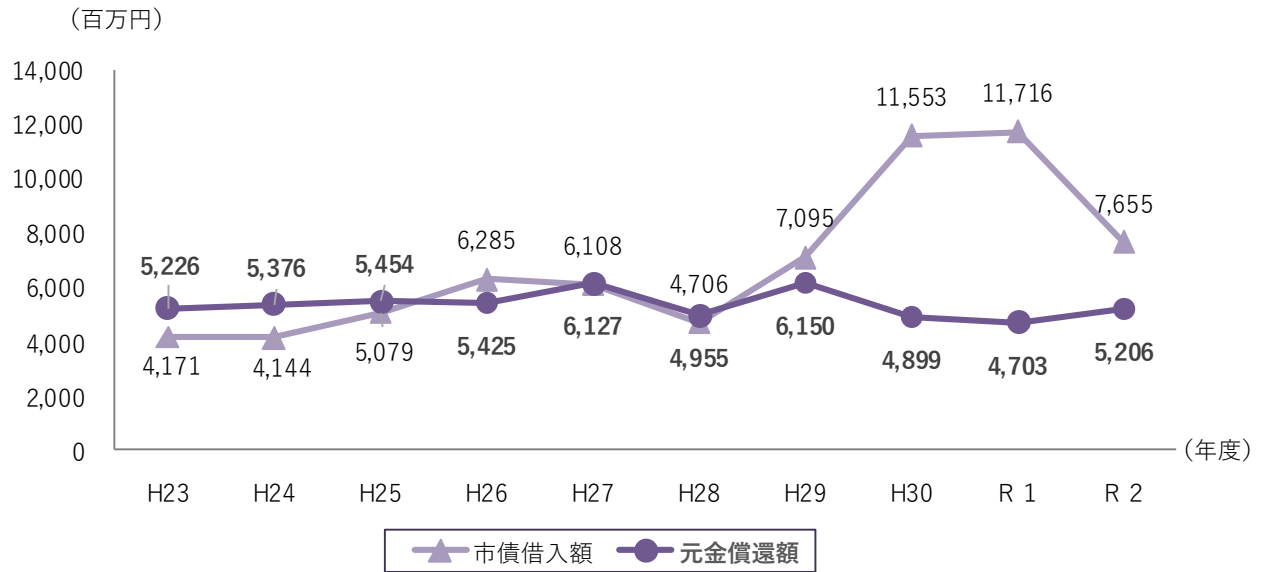
- ・ **人件費 9 億 637 万 8 千円の増**
会計年度任用職員制度の開始に伴う報酬の増など
- ・ **扶助費 6 億 5,428 万 7 千円の増**
幼児教育・保育の無償化に伴う私立幼稚園運営事業の増など
- ・ **積立金等 30 億 9,918 万 9 千円の減**
まちづくり推進基金積立金の減など

※カッコ内は前年度

(単位：千円、%)

性 質	令和 2 年度	令和元年度	増減額	対前年伸率
義務的経費	24,751,598	22,707,993	2,043,605	9.0
人件費	10,472,995	9,566,617	906,378	9.5
扶助費	8,714,153	8,059,866	654,287	8.1
公債費	5,564,450	5,081,510	482,940	9.5
投資的経費	9,798,078	10,063,220	△265,142	△2.6
普通建設事業費	9,728,075	10,018,217	△290,142	△2.9
災害復旧事業費	70,003	45,003	25,000	55.6
その他経費	18,450,324	22,758,787	△4,308,463	△18.9
物件費	7,147,344	8,278,421	△1,131,077	△13.7
補助費等	4,909,122	3,126,194	1,782,928	57.0
繰出金	4,443,984	6,241,441	△1,797,457	△28.8
積立金、出資金、貸付金	1,219,606	4,318,795	△3,099,189	△71.8
維持補修費	700,268	763,936	△63,668	△8.3
予備費	30,000	30,000	0	0.0
計	53,000,000	55,530,000	△2,530,000	△4.6

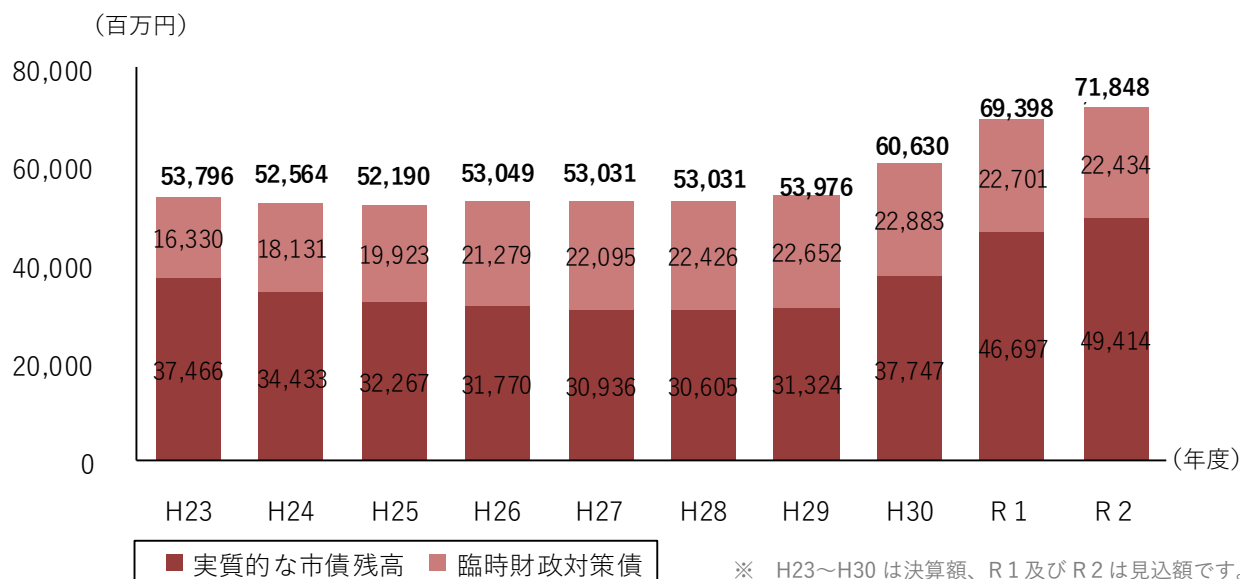
市債借入額と元金償還額の推移



※ H23～H30 は決算額、R 1 及び R 2 は当初予算額です。

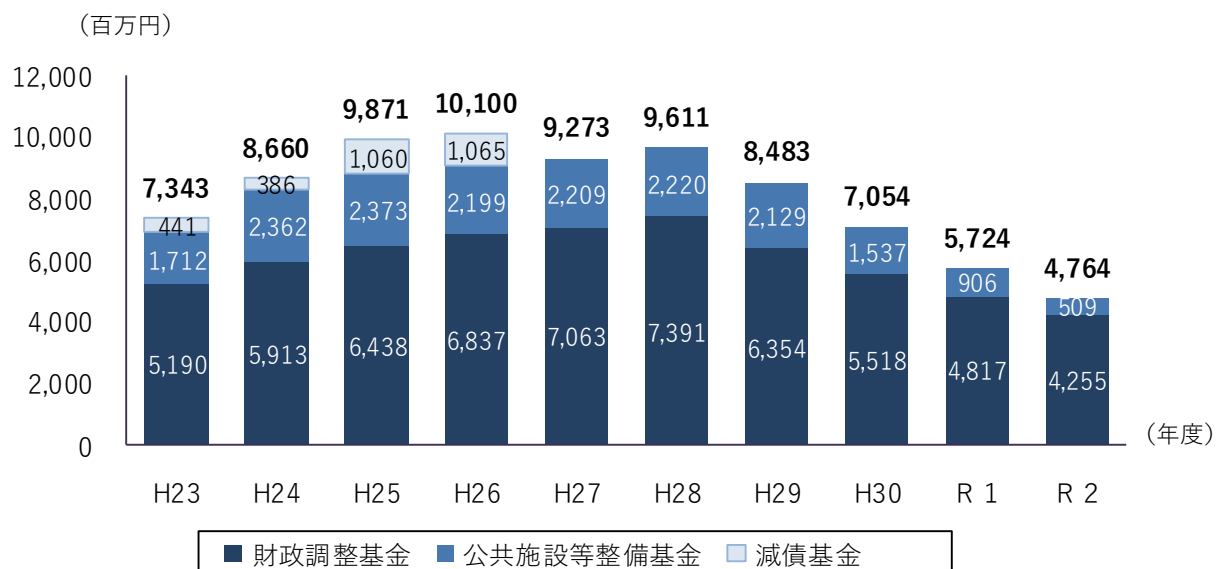
令和2年度の借入額は前年度に比べ減少したものの、合併建設計画等に基づく建設事業を実施することなどにより、約76億5,500万円を借り入れるため、元金償還額を上回る見込みです。

市債残高（年度末）の推移



令和 2 年度末の市債残高は、前年度に比べ約 24 億 5,000 万円増加し、約 718 億 4,800 万円となる見込みです。また、臨時財政対策債を除く実質的な市債残高は、前年度に比べ約 27 億 1,700 万円増加し、約 494 億 1,400 万円となる見込みです。

基金残高（年度末）の推移



財源調整的基金（財政調整基金、公共施設等整備基金、減債基金）の残高は、令和元年度末で約 57 億 2,400 万円、令和 2 年度末で約 47 億 6,400 万円となる見込みです。



ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

瀬戸内海から中国山地まで、南北に広がる廿日市市。住むところによって暮らし方が変わります。あなたはどこを選びますか？

